

Cisco UCS サーバ プール ポリシーの設定

この章は、次の項で構成されています。

- サーバプールポリシー資格情報の概要,1ページ
- サーバプールポリシーの概要,6ページ

サーバ プール ポリシー資格情報の概要

このポリシーは、ディスカバリプロセス中に実行されたサーバのインベントリに基づいて、サー バを資格認定します。資格情報は、サーバが選択基準を満たすかどうかを判断するために、ポリ シーで設定されたルールです。たとえば、データセンタープールのサーバの最小メモリ容量を指 定するルールを作成できます。

資格情報は、サーバプールポリシーだけではなく、その他のポリシーでも、サーバを配置するために使用されます。たとえば、サーバがある資格ポリシーの基準を満たしている場合、このサーバを1つ以上のサーバプールに追加したり、自動的にサービスプロファイルと関連付けたりできます。

サーバプールポリシー資格情報を使用すると、次の基準に従ってサーバを資格認定できます。

- アダプタのタイプ
- ・シャーシの場所
- •メモリのタイプと設定
- 電源グループ
- CPU のコア数、タイプ、および設定
- •ストレージの設定と容量
- サーバのモデル

実装によっては、サーバプールポリシー資格情報を使用して、次を含む複数のポリシーを設定す る必要があります。

- ・自動構成ポリシー
- ・シャーシディスカバリポリシー
- ・サーバディスカバリポリシー
- サーバ継承ポリシー
- ・サーバ プール ポリシー

サーバ プール ポリシーの資格情報の作成

- ステップ1 メニューバーで [物理 (Physical)]>[コンピューティング (Compute)]の順に選択します。
- ステップ2 左側のペインで Pod を展開し、Cisco UCS Manager アカウントをクリックします。
- ステップ3 右側のペインで [組織 (Organizations)] タブをクリックします。
- ステップ4 ポリシーを作成する組織をクリックして[詳細の表示 (View Details)] をクリックします。
- ステップ5 [サーバプールポリシー認定の名前を入力 (Server Pool Policy Qualifications)] タブをクリックします。
- ステップ6 [追加 (Add)]をクリックします。
- ステップ7 [サーバプールポリシー認定の作成 (Create Server Pool Policy Qualifications)]ウィザードで、ポリシーの名前と説明を入力し、[次へ (Next)]をクリックします。
- **ステップ8** [アダプタの条件(Adapter Qualifications)]ページで、次の手順を実行してアダプタの条件をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [アダプタの条件の追加(Add Adapter Qualifications)] チェックボックスをオンにします。
 - b) [タイプ (Type)] ドロップダウン リストから、ポリシーに含めるアダプタのタイプを選択します。 アダプタの条件を保存すると、このタイプは変更できなくなります。
 - c) [モデル(正規表現) (Model(RegEx))]フィールドに、アダプタPID が一致する必要のある正規表現を入 力します。
 - d) [最大容量を入力(Maximum Capacity)] フィールドに、選択したタイプの最大容量を入力します。
 - e) [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ9 [シャーシ認定またはサーバ認定(Chassis/Server Qualifications)]ページで、次の手順を実行してシャーシ 認定およびサーバ認定をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックし ます。
 - a) [シャーシ認定またはサーバ認定の追加(Add Chassis/Server Qualifications)] チェックボックスをオンに します。
 - b) [最初のシャーシID (First Chassis ID)]フィールドに、このポリシーに関連付けられているサーバプー ルが取得できる最初のシャーシ ID を入力します。
 アダプタの条件を保存すると、このタイプは変更できなくなります。
 - c) [シャーシ数 (Number of Chassis)]フィールドに、プールに含めるシャーシの合計数を入力します。この場合、[最初のシャーシID (First Chassis ID)]フィールドで指定したシャーシから数え始めます。

- d) [サーバ認定の範囲(Server Qualification Ranges)] フィールドに、使用するサーバの位置の範囲を入力 します。 複数の範囲を入力する場合は、範囲をカンマで区切ります。たとえば、1:5,2:6 と入力します。
- e) [次へ (Next)] をクリックします。

例:

たとえば、シャーシ5、6、7、8を使用する場合、[最初のシャーシID (First Chassis ID)]フィールドに5 を入力し、[シャーシ数 (Number of Chassis)]フィールドに4を入力します。シャーシ3のみを使用する 場合は、[最初のシャーシID (First Chassis ID)]フィールドに3を入力し、[シャーシ数 (Number of Chassis)] フィールドに1を入力します。

- **ステップ10** [メモリ認定(Memory Qualifications)] ページで、次の手順を実行してメモリ認定をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [メモリ認定の追加(Add Memory Qualifications)] チェックボックスをオンにします。

名前	説明
[クロック (Clock)]フィールド	必要な最小クロック速度(MHz)。
[最小容量 (Min Cap)]フィールド	最小限必要なメモリ容量(メガバイト単位)。
[最大容量(Max Cap)]フィールド	メモリの許容最大容量(メガバイト単位)。
[幅(Width)] フィールド	データ バスの最小幅。
[遅延(Latency)] フィールド	許容される最大遅延(ナノ秒)。
[ユニット (Units)]フィールド	[幅(Width)]フィールドの値と関連付けられる測 定単位。

b) 次のフィールドに入力します。

- c) [次へ (Next)]をクリックします。
- ステップ11 [CPU 認定またはコア認定(CPU/Cores Qualifications)]ページで、次の手順を実行して CPU 認定およびコ ア認定をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は [次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [CPU認定またはコア認定の追加(Add CPU/Cores Qualifications)] チェックボックスをオンにします。
 - b) 次のフィールドに入力します。

名前	説明
[プロセッサアーキテクチャ(Processor	このポリシーが適用されるCPUアーキテクチャを
Architecture)] ドロップダウン リスト	選択します。
[コアの最小数 (Min Number of Cores)]フィール	最小限必要な CPU コアの数。1~65535 の整数を
ド	指定します。

1

名前	説明
[コアの最大数(Max Number of Cores)] フィール ド	CPU コアの許容最大数。1~65535の整数を指定 します。
[スレッドの最小数(Min Number of Threads)] フィールド	最小限必要なCPUスレッドの数。関連付けられた テキストフィールドで1~65535の整数を指定し ます。
[スレッドの最大数(Max Number of Threads)] フィールド	CPU スレッドの許容最大数。1~65535の整数を 指定します。
[CPU速度(CPU Speed)] フィールド	最小限必要な CPU 速度。
[モデル(正規表現) (Model(RegEx))]フィールド	プロセッサ PID が一致する必要のある正規表現。
[CPUステッピング(CPU Stepping)] フィールド	最小限必要な CPU バージョン。

c) [次へ (Next)]をクリックします。

- **ステップ12** [ストレージ認定(Storage Qualifications)]ページで、次の手順を実行してストレージ認定をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [ストレージ認定の追加(Add Storage Qualifications)] チェックボックスをオンにします。

b)	次のフィール	ドに入力します。
----	--------	----------

名前	説明
[ディスクレス (Diskless)] ドロップダウン リスト	使用可能なストレージをディスクレスにする必要 があるかどうかを選択します。次のいずれかを選 択できます。
	•[未指定 (Unspecified)]: どのストレージタ イプも受け入れ可能です。
	•[はい(Yes)]:ストレージタイプはディス クレスにする必要があります。
	•[いいえ(No)]:ストレージをディスクレス にすることはできません。
	[はい(Yes)]を選択した場合、追加のフィールド は表示されません。
[最小容量 (Min Cap)]フィールド	サーバ内のすべてのディスクの最小ストレージ容 量(メガバイト単位)。

名前	説明
[最大容量(Max Cap)]フィールド	ストレージの許容最大容量(メガバイト単位)。
[ブロック数(Number of Blocks)] フィールド	最小限必要なブロック数。
[各ディスクの容量(Per Disk Cap)]フィールド	最小限必要なディスクあたりのストレージ容量 (ギガバイト単位)。
[ブロック サイズ(Block Size)] フィールド	最小限必要なブロック サイズ(バイト単位)。
[ユニット (Units)]フィールド	ユニット数。

c) [次へ (Next)]をクリックします。

- **ステップ13** [電源グループ認定(Power Group Qualifications)]ページで、次の手順を実行して電源グループ認定をポリ シーに追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [電源グループ認定の追加(Add Power Group Qualifications)] チェックボックスをオンにします。
 - b) [電源グループ (Power Group)] ドロップダウン リストから、ポリシーに含める電源グループを選択します。
 - c) [次へ (Next)]をクリックします。
- ステップ14 [ラック認定(Rack Qualifications)]ページで、次の手順を実行してラックマウントサーバ認定をポリシー に追加するか、それらを追加しない場合は[次へ(Next)]をクリックします。
 - a) [ラック認定の追加(Add Rack Qualifications)] チェックボックスをオンにします。
 - b) [最初のスロットID (First Slot ID)]フィールドに、このポリシーに関連付けられているサーバプール が取得できる最初のラックマウントサーバ ID を入力します。 アダプタの条件を保存すると、このタイプは変更できなくなります。
 - c) [スロット数 (Number of Slots)]フィールドに、プールに含めるラックマウント サーバスロットの合計数を入力します。この場合、[最初のスロットID (First Slot ID)]フィールドで指定したサーバスロットから数え始めます。
 - d) [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ15 [サーバモデル認定 (Server Model Qualifications)]ページで、次の手順を実行してラックマウントサーバ 認定をポリシーに追加するか、それらを追加しない場合は [次へ (Next)]をクリックします。
 - a) [サーバモデル認定の追加(Add Server Model Qualifications)] チェックボックスをオンにします。
 - b) [モデル(正規表現) (Model(RegEx))]フィールドに、サーバモデル PID が一致する必要がある正規表 現を入力します。
 - c) [次へ (Next)]をクリックします。

ステップ16 [送信 (Submit)]をクリックします。

サーバ プール ポリシーの概要

このポリシーはサーバ ディスカバリ プロセス中に呼び出されます。これは、サーバ プール ポリ シー資格情報により、サーバと、ポリシーで指定されたターゲット プールが一致した場合にどの ような処理が行われるかを定義します。

サーバが複数のプールに適合したときに、これらのプールにサーバプール ポリシーがあった場合、このサーバはこれらすべてのプールに追加されます。

サーバ プール ポリシーの作成

はじめる前に

このポリシーでは、次のリソースの1つ以上がシステムにすでに存在している必要があります。

- •1つ以上のサーバプール。
- ・サーバ プール ポリシー資格情報(サーバをプールに自動的に追加する場合)。
- **ステップ1** メニューバーで [物理 (Physical)]>[コンピューティング (Compute)]の順に選択します。
- **ステップ2** 左側のペインで Pod を展開し、Cisco UCS Manager アカウントをクリックします。
- **ステップ3** 右側のペインで [組織 (Organizations)] タブをクリックします。
- ステップ4 ポリシーを作成する組織をクリックして [詳細の表示 (View Details)] をクリックします。
- **ステップ5** [サーバプールポリシー (Server Pool Policies)] タブをクリックします。
- **ステップ6** [追加(Add)] をクリックします。
- **ステップ7** [サーバプールポリシーの作成(Create Server Pool Policy)]ダイアログボックスで、次のフィールドに値を 入力します。

名前	説明
[名前 (Name)]フィールド	ポリシーの一意の名前。
[説明 (Description)]フィールド	ポリシーの説明。
[ターゲットプール(Target Pool)] ドロップダウン リスト	ポリシーに関連付けるサーバプールを選択します。
[認定(Qualification)] ドロップダウン リスト	ポリシーに関連付けるサーバ プール資格情報ポリ シーを選択します。

ステップ8 [送信 (Submit)]をクリックします。

I

Γ

٦